

# サン介護新聞

第190号  
令和7年12月号



認知症基本法多数が成立を知らない

内閣府は「認知症に関する世論調査」の速報値を公表。24年1月施行の「認知症基本法」について、「成立したことを知らない」と答えた人が75.8%に。認知症基本法が成立したことを「知っている」と答えた人は21.9%。このうち、「内容も詳しく知っている」はわずか1%。「内容がある程度知っている」も4.5%にとどまる。厚労省の担当者は、「これから基本法に基づき、認知症の人自身の意見も盛り込んだ推進計画を自治体に策定してもらうことになる。こうした施策をスムーズに進めるためにも、今以上に基本法の成立をアピールしていく必要がある」と述べる。

認知症基本法は「全ての認知症の人が基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活・社会生活を営めるようにする」が基本理念の1つ。政府は昨年12月、この基本理念に沿って「認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる」という「新しい認知症観」を盛り込んだ「認知症施策推進基本計画」を閣議決定した。今後は都道府県や市町村でも、この基本計画に基づく計画の策定、施策の展開が期待されている。

胸腔鏡手術、食道がん標準治療に

国立がん研究センター・浜松医科大学などの研究チームは食道を切除する「胸腔鏡手術」が食道がんの新たな標準治療として推奨できるとする研究結果を発表。従来の開胸手術と比べ、術後の生存期間に差がないことを長期の追跡調査で初めて確認。食道がんの外科手術は、近年は負担の少ない胸腔鏡手術が急速に普及している。チームによると、長期的な治療成績を直接比較した報告は世界初で、成果は英学術誌に掲載された。研究には国内の31施設が参加。2025～22年に開胸と胸腔鏡それぞれの手術を受けた患者150人ずつ、計300人を追跡。3年後の生存割合は開胸で70.9%、胸腔鏡は82.0%と上回る。胸腔鏡では再発が少なく、術後3カ月時点での呼吸機能低下の割合も抑えられていた。

緩和ケア、腎不全患者を追加方針

厚労省は、腎不全患者に対する「緩和ケア」について、新たに診療報酬の評価対象とする方針を、厚労相の諮問機関、中央社会保険医療協議会に示す。今後提供体制の整備に向けた検討を続ける。来年予定される診療報酬改定で盛り込まれる見通しに。体や心のつらさを和らげる緩和ケアが、がん以外の病気で十分に提供されていないとの指摘を受け、見直しを進めていた。慢性腎不全になると、正常な状態には回復せず、透析や腎臓移植が必要になる。さらに病気が進行し、透析を継続できなくなると、痛みや呼吸困難、不眠などの苦痛を伴うことが多い。

特許切れの先発医薬品、負担増へ

厚労省は、特許が切れた先発医薬品の窓口負担を増やす方向で調整に入る。先発薬を望む患者は現在窓口で、1～3割の自己負担に加え、先発薬と安価なジェネリック医薬品（後発薬）の差額の25%を支払う必要がある。これに関して厚労省は新たに50%、75%、差額全額を引き上げる3案を社会保障審議会部会で示した。後発薬の利用を促して公的医療保険の給付を抑え、現役世代の保険料負担の軽減につなげる。部会では、25%からの引き上げに賛同する意見が多かった。

従来の健康保険証12月1日まで

会社員や公務員らの健康保険証（従来型）は25年12月で有効期限が切れる。新規発行が昨年12月に停止され「最長で1年間は有効」としてきた経過措置が12月1日に終了するため。期限切れの対象は計約7800万人に上る。自営業者の多くと75歳以上の保険証は先立つ7月に期限が切れており、12月2日以降は「マイナ保険証」の利用が基本となる。厚労省は、マイナ保険証を所持していても実際に使っている人は少ないため、利用率を高めたい考えだ。一方でマイナ保険証を持っていないくても、保険証の代わりとして

精神障害の労災請求、15年前の3倍超

政府は、過労死・過労自殺の現状や国が進める防止対策をまとめた2025年版「過労死等防止対策白書」を閣議決定した。精神障害による労災請求件数が年々増加して10年度と比べ3倍以上となり、対人関係やパワハラなど「職場環境」に関する原因が急増。医療現場の精神障害による労災認定件数も増えており、深刻な状況が浮かんできた。白書によると、精神障害による労災請求件数は10年度の1181件から24年度は3780件に大きく増加。請求に対する決定件数（不支給を含む）を原因別で見ると、22年度に749件だった「対人関係」が、24年度は倍以上の1519件になった。パワハラ、セクハラも増加した。認定件数を業種別で3年ごとに平均



2025年版  
「過労死等防止対策白書」  
現代の日本を統計で見る本！  
最新のデータと最新の知見を、  
最新の政策と最新の施策を、  
最新の視点で解説する。最新の「過労死等防止対策白書」。

## サンメディカルの取り組み紹介！



サン介護マッサージのスタッフは全て「認知症サポーター」認知症の方、そしてご家族へもしっかり寄り添う応援者として安心した施術を受けて頂く努めております。

当社では新しい仲間を募集しています。  
詳しくはQRコードをチェック！



求人のお知らせ



# 巳年 2025年振りかえり

1月	<p><b>国内)</b> 芥川賞に安堂さんと鈴木さん・直木賞は伊与原さん / 初競りマグロ、2億700万円 過去2番目の高値(東京・豊洲市場) / 道路陥没、トラックが転落(埼玉県八潮市)</p> <p><b>海外)</b> 米、USAスチール買収阻止 / 映画「SHOGUN」4冠 / 米ロサンゼルスで山火事発生</p> <p><b>スポーツ)</b> 箱根駅伝：青学大2年連続8度目のV / ラグビー：高校 桐蔭学園、 大学 帝京大 高校サッカー：前橋育英がV / 佐々木朗希がドジャース入り イチローさん殿堂入り / 大相撲初場所豊昇龍が2度目V</p>	
2月	<p><b>国内)</b> 北海道南東部で記録的大雪 / 日産とホンダ統合協議終了 / 大船渡市で山林火災</p> <p><b>スポーツ)</b> NFLスーパーボウルイーグルスがV / 冬季アジア大会開催、日本勢メダル37個</p>	
3月	<p><b>国内)</b> 政府備蓄米の放出開始 / 石破首相高額療養費上げ見送り / 愛媛・岡山で山林火災 / 東京地裁旧統一教会へ解散命令</p> <p><b>海外)</b> カナダ：カーニー新首相が誕生 / 韓国：南東部で史上最悪の山火事 / ミャンマーでM7.7の地震</p> <p><b>スポーツ)</b> サッカー日本代表：最速でW杯出場を決める / 大相撲春場所：大の里がV / 選抜高校野球：横浜高校がV</p>	
4月	<p><b>国内)</b> 財務省 森友文書一部開示 / 両陛下下硫黄島を訪問 / 大阪関西万博開催</p> <p><b>海外)</b> ローマ法王に最後の別れ</p>	
5月	<p><b>国内)</b> 江藤農水相引責辞任 / 備蓄米20万トン放出開始 / 熊本県御船町で約30年前に 発掘した化石は国内初の翼竜の新種と発表。学名「ニッポノプテルス・ミフネンシス」</p> <p><b>海外)</b> 新ローマ教皇にプレボスト枢機卿 / イーロン・マスク氏トランプ政権離脱</p> <p><b>スポーツ)</b> 大相撲夏場所：大の里連覇でV(横綱大の里誕生) / 世界卓球：篠塚・戸田組が金</p>	
6月	<p><b>国内)</b> 備蓄米20万トン追加放出 / 日本製鉄、USスチールを買収 / 東京都議選自民惨敗 / 日本郵便トラック運送許可取り消し / 和歌山アドベンチャーワールド4頭のパンダ 中国へ</p> <p><b>海外)</b> 韓国大統領李在明氏 / イスラエルがイラン攻撃 / 米イラン核施設空爆</p> <p><b>スポーツ)</b> 全仏テニス車いすの部 小田シングルス3連覇 / 元白鷗相撲協会を退職</p>	
7月	<p><b>国内)</b> 鹿児島・石島で震度6弱 / 両陛下モンゴル訪問 / 衆参選自公大敗過半数割れ / 日米相互関税15%で合意 / カムチャッカ大地震で津波警報</p> <p><b>スポーツ)</b> ウィンブルドンテニス 車いすの部：小田選手が2年ぶりV / 大相撲名古屋場所：平幕琴勝峰が初優勝</p>	
8月	<p><b>国内)</b> 群馬伊勢崎で41.8度観測</p> <p><b>スポーツ)</b> 夏の高校野球：沖縄尚学が初優勝 / 新体操日本団体総合で初優勝 / 全米女子オープンゴルフ：山下選手メジャー初制覇</p>	
9月	<p><b>国内)</b> 新浪サントリーHD会長辞任 / 悠仁さま成年式 / 石破首相退陣表明</p> <p><b>スポーツ)</b> 全米テニス車いすの部：小田選手初(生涯グランドスラム達成) / プロ野球：阪神がセリーグV、ソフトバンクがパリーグV世界陸上 / 勝木選手35キロ競歩で銅、藤井選手20キロ競歩で銅 / 大相撲秋場所：大の里が横綱初V</p>	
10月	<p><b>国内)</b> ノーベル生理学・医学賞で坂口志文氏、ノーベル化学賞で北川進氏が受賞 / 大阪関西万博閉幕 / 高市内閣が発足、初の女性首相 / 熊被害相次ぐ</p> <p><b>海外)</b> イスラエルとハマス、ガザ和平交渉で合意</p> <p><b>スポーツ)</b> MLB：ドジャースが優勝 / プロ野球：ソフトバンクが日本一 / 世界体操個人：橋本選手史上2人目の3連覇</p>	



株式会社サンメディカル  
SUNMEDICAL GROUP

(編集・発行)

(コールセンター)

神奈川県厚木市中町2-1-1

サン介護マッサージ営業部

046-401-1580

営業所 秦野・平塚・厚木・相模原・藤沢・横浜・川崎・大和横浜・横浜南・沖縄